

DOYU

I W A T E

7
July

2022
Vol.161
同友いわて



岩手県中小企業家同友会 第32回定時総会

2022 スローガン

「よい会社、よい経営者、よい経営環境の
実現をめざして岩手同友会運動 30年の歩みを
次世代に引き継ごう」



第32回定時総会開催

「よい会社、よい経営者、よい経営環境の
実現をめざして岩手同友会運動30年の
歩みを次世代に引き継ごう」

岩手同友会の第32回定時総会が5月30日（月曜日）サンセール盛岡にて、92名の参加で行われました。3年ぶりの対面開催となった今回は、久方ぶりの懇親会までの開催とあって、熱気溢れる総会となりました。

代表理事挨拶に立った田村満氏は、「これだけ多くのこ

来賓の皆様、会員の皆様においでいただき開催できるのも、大きな期待の表れと思います。今年のスローガン、よい会社、よい経営者、よい経営環境の実現へ向け、ぜひ深く学び合い語り合い、共に展望を掲げて参りましょう」と呼びかけ、開会しました。

地域経済を支える 企業への期待は大きく

ご来賓挨拶をいただいた東北財務局盛岡財務事務所所長の大沼一弘氏からは、「東北経済産業局、岩手労働局、岩手県と連携し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域の事業者の皆様へ、適切かつ必要な支援が行きわたるための取組みを後押しします。」と力強くお話をいただきました。また岩手県商工労働観光部経営支援課 参事兼経



支部地区の結束から 新しい可能性を見出す

その後、議事の進行に入り、2021年度の活動報告から始まりました。昨年度に引き続き、オンラインやハイブリット開催が通常化され、約400回を超える支部地区例会、委員会行事が行われ、その中から県北支部、花北遠野地区、経営労働委員会、組織委員会、女性部会、青年部会特長的な6つの活動が紹介されました。

県北支部支部長の小川原一成氏からは、第19回経営研究集会において県北支部が担当、コロナ禍の中でも支部が一致団結し、企業が知恵を出し合いコラボし、オリジナルのお土産品を作るなどこれまでにない力を発揮した事例について。花北遠野地区の地区会長の桶田陽子氏からは、遠野地区で農業経営者を中心にしたきめ細やかな幹事会と例会、勉強会を重ね第16期の人を生きかす経営・経営指針実践塾に地域から3名の受講生が参加することになった事例など、

支部の特徴ある活動を紹介いただきました。

また経営労働委員長の川村武司氏からは、経営指針実践塾での実行委員の自主的な関わり合いにより、それぞれの企業で社員と実践していく上で、大きな学びと経験になっていること、また組織委員長



盛岡財務事務所 所長 大沼一弘氏

の吉田ひさ子氏からは、大変な社会環境の中でも、県内各支部地区それぞれが奮闘し、新たに30名の新会員を迎えられたことが報告されました。

同友会の発展のカギは 女性経営者と青年経営者

部会活動からは女性部と青年部から事例報告がありました。女性部会長の村松直子氏からは、年間を通して「ツキイチ144大学」12講座の開催、そして女性部が主体となって運営された新春講演会では、東京同友会の(株)吉村の

橋本久美子氏を報告者としてお招きすることができ、準備から開催まで、充実した深い学びが実現した講演会となったことが報告されました。

また青年部会長の猿子祐太氏からは、昨年開催された青年経営者全国交流会 from 岐阜での岩手設営の分科会(報告者(株)八木澤商店の河野通洋氏)の設営を通して、関わりあいの大切さと本音で向き合うことの意味を学んだことが報告されました。

前年度の活動報告を経て、今年度の活動方針案が瀬川峰雄副代表理事より提案されました。今期のスローガンには「よい会社、よい経営者、よい経営環境の実現をめざして岩手同友会運動30年の歩みを次世代に引き継ごう」を掲げ、7つの重点課題について取り組んで行く方針を提起し、全会一致で承認されました。

次世代に引き継ぐ 経営環境の実現を

第2部の記念講演では「地域経済の主役として中小企業の存在意義と可能性」を激変



する情勢を味方につけ、経営を進化させるために、経営者に慶應義塾大学経済学部教授植田浩史氏にご講演いただきました。

コロナ、ウクライナ情勢、物価高騰、円安と続く悪循環の連鎖にどう立ち向かえばいいのか、その背景を知り、中小企業家が今何をすべきか、地域の主役として求められる役割、経営理念をもとにした企業実践などについてご提起いただき、グループ討論では自社の今年度の展望を大いに語り合った総会となりました。

要請活動 安定的な雇用の確保等に関する

5月10日(火) 安定的な雇用の確保等に関する要請活動として岩手労働局職業安定部長 日原潤一氏、岩手県商工労働観光部定住推進・雇用労働室長 三河孝司氏、盛岡市商工労働部長 赤坂國彦氏が岩手同友会に来所されました。

の後、吉田ひさ子代表理事(画代表取締役)に三河室長より要請書が手渡されました。生きがい、働きがい、人間として生きる喜びを与えられる企業づくりを

定住推進・雇用労働室長の三河氏から「新型コロナウイルス感染症の感染拡大の波が2年以上にわたって繰り返され、加えて、原油高や資材価格の高騰も相まって、企業を取り巻く経営環境は更に厳しさを増しています。こうした中、本年4月から男性の育児休暇の取得促進や、女性活躍推進法に基づく行動計画の策定・届け出及び情報公表の義務化の範囲拡大から、女性の個性と能力が十分に発揮できる社会づくりを、同友会の会員企業の皆様にもぜひご理解を促していただきますよう特段の御配慮をお願いいたします。」と挨拶されました。そ

岩手同友会から、求人活動は採用のためだけの活動ではなく、若者たちに生きがい、働きがいのある暮らしを保障し、人間として生きるよるこびを与えられる企業づくり、地域づくり、人づくりを目指す活動であるという、同友会の新卒者採用・社員教育に関する考え方を出席された役員の方々からお話されました。





発表へ向け佳境を迎えた、第16期
人を生かす経営・経営指針実践塾
人はその気になったとき、
誰でも変わることできる

5ヶ月間に渡って行われる経営指針の成文化講座、第16期人を生かす経営・経営指針実践塾が、二戸、遠野、盛岡など県内各地から8名の受講生を迎え、4月からスタートしています。

今期はこれまで積み重ねてきた経営指針を創る会、経営指針実践塾の15年間の修了生を中心に36名の実行委員の皆さんに参加いただき、8月までの半年に渡るスケジュールの設定やグループ編成など詳細について、1年にわたり検討を重ねてきました。

経営指針と働く
環境づくりのビジョンに
同時に取り組む

なかでも昨年から4講座で開催された経営指針実践基礎講座では、成文化した経営指針の社員との実践と、働く環境づくりの10年ビジョンを描くことに取り組みながら、第16期実践塾の準備を併せて進めてきました。今期はこうして実行委員が年間を通して経営指針の成文化と実践を重ね、学び合いながら迎える、初めての受講生となります。岩手同友会では、2018年からJA岩手県信連と連携

協定を締結し、農業後継者の育成、人材を地域に残すことを目的に、同友会と県信連が協力して農業法人経営塾を開催しています。今年も12月から今年の2月まで開催してきましたが、この経営塾からは20代、30代の2人の農業者が引き続き参加いただいています。

ほかにも浄法寺からは20代の生花生産農家が。また遠野からは3人の生産者が参加し、受講生8名のうち若手農業経営者が7名という、岩手の未来の基幹産業を支えるメンバーが揃いました。

対面とオンラインの両方の
利点を最大限に生かして

岩手同友会の経営指針実践塾は、時間をかけたかわりあい、問い掛け合いに大きな特長がありますが、これまで主流だった「まずは最初に訪問し、会って話をしなければ」という以前からの対面でのかわりにプラスし、コロナ禍のなかで培ったオンライン技術を駆使し、Zoomでのミーティングもうまく活用、遠距離の不安を利点に変える講座づくりを進めてきました。その結果、日常的に重ねる

補講の数が細やかになり、一人の受講生の話をじっくりと聞きながら皆さんで深め合う検討の時間が大幅に増加しました。6月時点ですでに20回以上もの講座、補講を重ね、8月の発表会へ向け、大きく進展しています。

「何のために」をどこまでも問ひかけ続ける

先日の実践塾では、受講生の一人、Mirra Green Garden 代表の三浦氏（浄法寺）が、自分の生産したピンクや白、黄色のカラーを小さな花束にし、当日参加された35名全員に配りました。予想しないサプライズに、会場には大きな感動が生まれました。

これまで市場を中心に流通させてきた農家にとって、実際にお客様に手渡しし、その表情や様々な声を直接聞くことで生まれる特別な感情があります。岩手同友会の経営指針実践塾では、経営指針の成文化だけではなく、そうした人と人との間にある愛情を大切にし、「何のために経営す



るのか」、をとことん深めていきます。

このように経営指針実践塾は、関わる実行委員も受講する方も、何よりも「その気になったとき、人は誰でも変わることできる」ことを実感できる、人生の中でもまたとない時間となります。

8月5日、6日の発表会まであと1ヶ月。第16期の受講生による、経営指針発表会はどなたでも参加できます。ぜひ受講生の半年に渡る奮闘をご覧ください。

2022 支部総会・記念例会

2022年度も岩手同友会の各支部で総会が開催されました。総会後はそれぞれ記念例会・記念講演が開催されました。各支部では今年度のスローガンを掲げ、今年度の方針のもとで進んでいくことを確認しました。各支部の総会と記念例会をそれぞれ紹介いたします。

盛岡支部・記念例会

魅力ある職場・感謝される企業で人と地域を豊かに
4月22日（金）マリオス会場に盛岡支部総会・記念例会が行われました。
総会では2021年度の活

岩手県中小企業家同友会 2022 盛岡支部総会・記念例会

同友会の三つの目的

1. 同友会は、ひろく會員の経験と知識を交流して企業家の経営体質をつくることをめざします。

2. 同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、経営を向上させ、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

3. 同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業経営の発展に貢献し、中小企業の経営を守り安定した発展の目的、平和的な繁栄をめざします。

岩手県中小企業家同友会 盛岡支部

同友会

同友会

動の中から、特長的な小グループ会の取り組みが紹介されました。

盛岡支部約180名の会員を30名〜40名の小グループに分け、ミニ報告と少人数のオンライン討論を開催。「経営体験報告が初めての方の話が聞けて、本音で語れる」と少人数とオンラインの利点を生かした活動が報告されました。

また2022年度は吉田ひさ子氏が新支部長に選任されました。吉田氏は「今年度は顔の見える充実した活動を実現するために、地区活動の活性化を進めたい」と盛岡4地区構想を提起。全会一致で承認され、新たな体制での支部地区活動がスタートしました。

続いて行われた記念例会では、中小企業家同友会全国協議会 専務幹事 松井清充氏より「激動の時代を生き抜く知恵と解決のヒント」〜中小企業を取り巻く情勢と全国の実践事例をふんだんに〜をテーマにご報告いただきました。

コロナの収束が見えない中、欧州の紛争が起こり世界経済は不透明な状況。これか

らは企業だけではなく地域にも影響を及ぼす時代。地域に新しい仕事と雇用を作り出し、働く場を守ることが中小企業の存在意義になってくる。やるべきことは経営方針に経営課題（問題を課題に変え）を入れ込み取り組み経営指針を確立し、地域にはなくてはならない魅力ある職場をつくり感謝される企業になることの重要性を全国の事例も含めお話しいただきました。

参加者からは、「目的意識をしっかりと社員と共有し、課題解決へ向け取り組むスピードを速めなければならぬ」と強く感じた。「会社の目的は何なのか。もう一度考え直したいと思った。」「経営者として向き合うべき姿を示していただいた。」「地域とのかかわり、社会貢献、人口流出、まさに取り組んでいることで背中を押された。」など情勢が変化している中でも中小企業の存在意義を深く考えた例会となりました。

2022年度 盛岡支部 方針及び役員

◆スローガン

「人を幸福にする行動をおこそう」

◆活動方針

- 1 会員相互の経営を研鑽しながら会の活動を行います。
- 2 人を生かす経営の確立を学び、同友会型企業の会員や仲間を増やします。
- 3 本音で謙虚に語り合える会を目指します。
- 4 会の存在意識を深め、会外への発信を積極的に行います。
- 5 会での学びを会社で実行します。

◆支部幹事

	会社名	役職	氏名
支部長	(有)いわてにつかコミュニティ企画	代表取締役	吉田 ひさ子
副支部長	(有)小川原自動車钣金	代表取締役	小川原 一成
副支部長	(有)くらし建築工房	代表取締役	中村 喜一
副支部長	(株)仙北造園	代表取締役	佐藤 康之
幹事	(株)幸呼来 Japan	代表取締役	石頭 悦
幹事	(株)三衛設計舎	代表取締役	勝部 敬次
幹事	(有)装美	代表取締役	阿部 優樹
幹事	(株)ソニックジャパン	副支社長	吉田 長美
幹事	(株)杜陵工業	代表取締役	瓜谷 昌子
幹事	ミルクグラスクローゼット	代表	山内 まどか
幹事	(有)ライフアシスタンスカンパニー	代表取締役	千葉 英男

どんな環境変化にも
生き抜く企業づくりを

4月13日(水)2022県北支部総会・記念例会が岩手町の石神の丘レストランで開催されました。ご来賓として岩手町長 佐々木光司氏、岩手町商工会長 八戸保彦氏をお迎えし地元会員の新鮮な生乳を使用したスイーツプレートが用意されるなど、地域色溢れる総会・記念例会となりました。

総会では、前年度の活動報告と次年度の活動方針と役員が承認され、今年度あらたに選出された櫻田文昭新支部長をもとに、三戸・久慈地域から八幡平北部、葛巻町、岩手町までを含むはやて地区と、八幡平南部から滝沢、雫石町までを含む岩手山麓地区の2つの地区で細やかな対応をしながら、支部の活性化に繋がるよう活動を進めていくことを確認し総会が終了しました。

記念例会では、(株)高田自動車学校 取締役会長 田村満氏より「地域課題に 대응する企業づくりと新事業創出」をテーマに報告していただきました。田村氏からは、経営者として地域の様々な課題にど

のように向き合い取り組んできたのか、自社の実践事例を交えながらお話をいただきました。会場となった岩手町の人口動態を具体的に示しながら、今後地域はどう変化していくのか、そして地域課題を企業としてどう捉えていくのかについて提起。最後に「経営者が常に思考を鍛えどんな環境変化にも生き抜く企業になる必要があるのではないか。」と問題提起いただき、グループ討論でじっくりと自社と地域の今年度の取り組み展望を語り合いました。

討論の発表では「自分自身、自社をあらためて見つめ直すこと。そして地域目線で私たちがワクワクできる未来とは何かを、仲間と共に共有していけるよう行動に移したい。」「地域にとって自社はどのような存在かを常に考え経営に



2022年度 県北支部 方針及び役員

◆ スローガン

「企業を取り巻く環境の変化を捉え、活力ある企業づくりと地域づくりを実現します。」

◆ 活動方針

- 1 対話を中心に経営の悩みや課題に向き合い、視点を広げます。
- 2 変化の予兆を読み解き、経営や支部活動につなげます。
- 3 支部会員 70 名を実現します。

◆ 支部幹事

	会社名	役職	氏名
支部長	住工房森の音(有)美建工業	代表取締役	櫻田 文昭
副支部長	(有)猿子園芸	代表取締役	猿子 祐太
副支部長	(株)馬場園芸	代表取締役	馬場 淳
幹事	(株)五日市塗装工業	取締役	晴山 祐一
幹事	(株)交通電機商事	専務取締役	金澤 康成
幹事	(株)フードアトリエ	代表取締役	佐々木 朋乃
幹事	(株)住宅工業	取締役東北支社長	高橋 勝良
幹事	(株)松田製材所	代表取締役	松原 大志
幹事	(株)松原農場		松原 宏樹
幹事	(有)みのり風土	代表社員	村上 博信
幹事	みなみよ〜とん(株)	顧問	佐藤 守
幹事	(株)麴屋もとみや	代表取締役	本宮 啓
幹事	(株)岩手くずまきワイン	専務取締役	漆真下 満
幹事	(株)ビルド遠藤	代表取締役	遠藤 考則
幹事	大鹿糠農園	代表	大鹿糠 正行

県央支部・記念例会

4月12日(火) 2022 県央支部総会・記念例会がオンライン大スタジオとオンラインで開催されました。2013年から盛岡支部紫波地区としてスタート、2014年には紫波支部、2019年から紫波花巻支部とそれぞれ組織改正をしながら支部活動をしてきました。

やるぞー!

県央120%の力を出しつ

総会では、今年度から、北上地域、遠野地域が仲間になり新しく県央支部として2022年度は活動します。遠野地域からも幹事として3名が入り、紫波矢巾地区、花北遠野地区と2つの地区の中で、それぞれ地域密着型で経

営課題に向き合いながら進めていくことを確認しました。その後の記念例会は株式会社小友康広氏より「フルオープンのシンプル経営で多くの人を巻き込む」をテーマにご報告いただきました。

世界で一番カッコいい木材店をめざして

花巻市の小友木材店の小友氏は4代目。「世界で一番カッコいい木材店」を掲げています。

まちづくりを担う花巻家守舎や上町家守舎の代表も務め、マルカンビルの再生運営や、老舗餃子店の継承などと並行して、大学卒業後入社した東京のITベンチャー企業でも取締役を務めるなど、幅広く活躍しています。「私は数々の企業の代表を



が、リーダーは自分の思考や価値基準を開示して部下が予想できる人物であることが重要です。マネジメントは

会社の進みたい方向と個人の進みたい方向の2つを同時に満たす道をつくることだと思えます。」と話す小友氏。参加された方からは「小友さんの話から、もっと自分の考えている事を社員に話すこと、社員をもっと理解していかなければと思っただ。」、「自分の思いをシンプルに伝えるということとは簡単ではないが、もっと自分をさらけ出して伝える努力をしたい」という感想がありました。新しく誕生した県央支部は活動方針を中心に課題を明確にした例会を毎月開催しながら、本音で語り合う支部活動をしていく予定です。

2022年度 県央支部 方針及び役員

◆スローガン

「この難局を各社連携して乗り越え社員と共に明るい未来を切り開こう！」

◆活動方針

- 1 自主的な仲間づくりで、120%の増強を目指します。
- 2 各社の経営課題・取り組みの報告から、自分づくりのために自主的な例会を目指します。
- 3 コロナ後をふまえ、自主的なBCP経営指針づくりを目指します。
- 4 自主的な地域づくりのために、SDGsとエネルギーヴェンデ活用で会員間の連携を深めるように目指します。

◆支部幹事

	会社名	役職	氏名
支部長	紫波環境(株)	代表取締役	瀬川 峰雄
副支部長	杜陵テクノ(株)	代表取締役	川村 武司
副支部長	農事組合法人宮守川上流生産組合	副組合長	桶田 陽子
幹事	(有)魚広	代表取締役	廣田 諭宇祐
幹事	(株)うちむら家具	代表取締役	内村 健太郎
幹事	SS 建築デザイン室(有)	代表取締役	佐々木 江美
幹事	勘六縁	代表	菊池 陽佑
幹事	(株)互光商事	代表取締役	玉川 康介
幹事	佐々重農園	代表	佐々木 重人
幹事	信幸プロテック(株)	代表取締役	村松 守
幹事	信幸プロテック(株)	取締役会長	村松 幸雄
幹事	社会保険労務士法人ワイズコンサルタンツ	代表社員	山本 正人
幹事	森川(株)東北支店	支店長	横田 淳一

中小企業一社がなくなることは、地域そのものがなくなるのと同じこと

4月28日木曜日、2022
気仙支部総会・記念例会が、
陸前高田のキャピタルホテル
1000で行われました。

気仙支部は今年7月、創立
から15年の節目を迎えます。
東日本大震災発災時は会員数
が80名を超え、いよいよ10
0名を達成しようと意気込ん
でいた矢先でした。あれから
11年。総会では沿岸高速道路
網が開通したことから、今年
から陸前高田から宮古まで含
めた広域での支部活動を展開
することを確認し、震災前に
目標としていた会員数を実現
することを目標に掲げました。



記念例会では、北海道同
友会代表理事、(株)ネクサス
会長の曾根一氏を帯広から
お迎えし、「会員拡大が企
業と地域を未来につなぐ」
をテーマに報告いただきました。

曾根氏は、これまで毎週
一回水曜日に、十勝地域の
中小企業を一軒一軒、訪問
し続けてきました。アポイ
ントを取らずに訪問するこ
と1000社。まったく見
ず知らずの企業に名刺一枚
もって訪れます。驚くこと
に、門前払いを受けること
は年に数件ほど。ほとんどの
企業で迎え入れてしてくれま
す。

「実は後継者がいないの
で会社を閉めたいと思って
いた」そんな話を聞けば、
隣町の同業者のところに伺
い引き受けの仲介までしま
す。ときには自らが社員ご
と受け入れることもあり、
今では手焼き珈琲焙煎店や
たいやき店までも経営して
います。「中小企業一社が
なくなるということは、地
域そのものがなくなるのと
同じこと」と話す曾根氏の
報告に、15年前の創立時を
思い出し、地域への思いを
あらためて確認した記念例
会となりました。

2022年度 気仙支部 方針及び役員

◆ スローガン

「一人ひとりの顔の見える支部づくりをしよう」

◆ 活動方針

- 1 例会に参加していただく為の環境づくりの再構築 (とにかく気軽に集うにはどうすればよいか?)
・会員の困り事や伝えたいことを拾い出し、整理する ・まずは全員に声をかける
- 2 気仙支部会員の事業内容などを知り合う (何をしている会社、どんなことが出来る会社など)
・会員同士の会社紹介 (任意) ・今後の展望 ・各社の夢 ・自社が一番売り
- 3 各社の利益につながる連携のしかた勉強会 (事例の報告や今後の計画されている事など)
・他業種、異業種との交流促進 ・同業他社の意見交換 ・産学官金との連携
・補助金制度など情報交換

◆ 支部幹事

	会社名	役職	氏名
支部長	木楽創研(株)	代表取締役	熊谷 秀明
副支部長	岩手工業(株)	代表取締役社長	熊谷 孝嘉
副支部長	(株)遠藤石材	代表取締役	遠藤 健司
副支部長	(株)八木澤商店	代表取締役	河野 通洋
幹事	アローリンクス(株)	代表取締役	河原 夕輝
幹事	石村工業(株)	代表取締役会長	石村 真一
幹事	(株)県南運輸	代表取締役	志田 宏美
幹事	Support office N	代表	鈴木 典子
幹事	(株)高田自動車学校	取締役会長	田村 満
幹事	タクミ印刷(有)	代表取締役	熊谷 千洋
幹事	(株)トータル・リユース	代表取締役	伊瀬 幸郎
幹事	(有)ニコニコ総合企業	代表取締役	大崎 博晃
幹事	(有)橋勝商店	代表取締役	橋詰 真司
幹事	(株)長谷川建設	代表取締役	長谷川 順一
幹事	(株)マイヤ	取締役	米谷 直
幹事	(一社)マルゴト陸前高田	代表	伊藤 雅人
幹事	村上製材所		村上 英将
幹事	(有)村上塗装	代表取締役	村上 國光
幹事	(有)村健塗装	専務	村上 健也
幹事	(株)吉田建設	代表取締役	吉田 光伸
幹事	ロッツ(株)	代表取締役	富山 泰庸

社会情勢をふまえ、時代へ
向けた経営資源の積み上げを

2022 県南支部総会・記念例会が、5月10日火曜日、一関のなのはなプラザで開催されました。県南支部は、2014年の創立以来、8年の長きにわたり(株)東北ウエノ代表取締役鈴木雅彦氏に支部長として支部を牽引いただけてきました。

また岩手県同友会の代表理事も担われ、中同協幹事としてもお力をいただけてきましたが今年、ご子息様への後継に傾注するため退任されることになりました。総会では次

期県南支部支部長の菅原秀子氏（前沢自動車学校(株)代表取締役）から鈴木氏に花束が贈



呈され、皆様からの盛大な拍手で感謝の想いが伝えられました。

その後行われた記念例会では、「現在の社会情勢とこれからの資産形成について」をテーマに、岩手銀行リテール戦略部 一関・仙台地区担当

主任調査役 柿沼克哉氏をお迎えしご講演いただきました。当日は岩手銀行一関支店から支店長はじめ3名の職員の皆様にもおいでいただき、有意義な情報交換の場となりました。

講演では、コロナ感染拡大、紛争激化、そして円安・物価原料高と経済も大きな過渡期にきている現況を踏まえ、今後の企業、個人にとって大切な資産をどう考えていくか、専門家の立場でお話いただきました。

柿沼氏は長く証券関連のご経験をお持ちになり、全国各地で先駆的なアドバイスをされてきました。現在岩手銀行の主任調査役として様々なご提言をされていますが、今回は特別に普段お聞きできない経営者の目線に立ったお話をいただきました。最近では



少子高齢社会の中で、社員などの年金積み立てなどの相談も増えており、中小企業にとつての今後の取り組みにも、大きな変化があるのではと感じられる内容でした。

今年度、県南支部の方針として丁寧な例会づくりを重点においており、今回の記念例会は、新年度に期待を感じさせるスタートになりました。

2022 年度 県南支部 方針及び役員

◆スローガン

「共に学び、共に育ち合い、地域に貢献できる企業をめざそう！」

◆活動方針

- 1 自主的で質の高い企業づくりへ向けて挑戦します。
 - 1) 経営体験の報告とグループ討論で互いに学び合う、月一回の例会活動を中心に知り合い・学び合い、援け合い、共に繁栄をめざします。
 - 2) より具体的に経営の悩みや人育ての課題などに、親身になって応えられる、学びの場をつくります。
- 2 経営の課題や悩みを気軽に話し合える場を積極的につくります。
- 3 企業間の連携を広げ、地域資源をいかしエネルギーシフトで新しい仕事と雇用をつくり、地域を元気にします。
- 4 他団体や行政の方々と共に、より良い地域づくりを考えます。
- 5 県南支部 35 名を実現します。

◆支部幹事

	会社名	役職	氏名
支部長	前沢自動車学校(株)	代表取締役	菅原 秀子
副支部長	(有)かさい農産	代表取締役会長	葛西 信昭
副支部長	(株)ネット保険ショップ	代表取締役	松倉 忠
副支部長	一関自動車工業(有)	代表取締役	鈴木 和行
副支部長	東北酸素(株)	代表取締役	千葉 厚
副支部長	(有)協栄钣金	代表取締役	後藤 和弥
幹事	岩手経営労務事務所	代表	鈴木 克則
幹事	(株)東北ウエノ	代表取締役	鈴木 雅彦
幹事	(有)菅徳自動車整備工場	常務取締役	菅原 秀樹
幹事	(有)共輪自動車	代表取締役	菊地 寛之

季節のちよつと 健康アドバイス



おおしだみマッサージ
指圧院 院長
大志民 衛氏

プロフィール
八戸市出身。神奈川
や東京の訪問マッサージ
や指圧院、中国整体
に勤め経験を積む。
指圧や運動療法に加え、
推拿(すいな)と呼ばれる
中医学の整体観にもとづいた
伝統療法で、不調の元を
探し身体全体のバランスを
整え、少しでも症状が改善
できるように一人ひとりに
寄り添う。

今年も3年振りに開催されるお祭りやイベントが多く、

楽しみが多い夏になりそうです。ね☆そこで思いっきり楽しむために大切になってくるのは「健康」です。実は5月中旬～7月中旬までの2カ月間は、祝日がなく休む機会が少ない事に加え、梅雨による体への負担も大きく、体調を崩しやすい条件が多く揃う時期でもあります。その為今回は、健康体でこの時期をのりきる為の対策をご提案させていただきます。

「天気痛」や「低気圧不調」等よく耳にしますが、天候で体調不良になるしくみを簡単に

にご説明させていただきます。天気が悪く気圧が下がると、耳の奥(内耳)にある気圧センサーが過剰に反応し、自律神経のバランスが崩れる為、めまい、頭痛やむくみ、だるさ等々の不調が出るという

われています。他には、湿度が高くなると汗が蒸発しにくく体温がこもってしまいますので熱中症にも注意が必要になります。

そこで予防改善にむけて対策を2点ご紹介いたします。

対策1 生活習慣から自律神経のバランスを整えましょう。

「動く・休む」のメリハリが大切になります。朝は日光を浴びたり、シャワーを浴びたり、外的刺激で覚醒を促して、日中はウォーキング等で体を動かし活動的に行動し、夜は光や音などの刺激を弱めリラックスできる環境を作つてのんびりしてください。その事により自律神経のバランスが整っていきます。

対策2 耳のマッサージを行い耳の血流を良くして、内耳の気圧センサーや自律神経を整えましょう。

一人でできる簡単なマッサージをご紹介しますので、是非お試しください。

1、耳を上・下・横にそれぞれ5秒ずつひっぱり

2、耳を横に軽くひっぱりながら後ろへ円を描くように5回、ゆっくりと回します

3、手のひらを耳につけ後ろへ円を描くように5回、ゆっくり回します

1日3回行ってみて下さい、1回目から耳周りがじんわりと暖かくなっているのが実感できると思います。

注意点は、痛みや違和感がある場合は中止してください。痛みのない範囲で嫌な感じのない程度で行うようお願い致します。

何をすることも無理せず、頑張り過ぎないように【適度】が大切です。

新 会 員 紹 介

支部地区	盛岡支部	
氏名	齊藤 大輝	
企業名	(株)三協メディケア	
役職名	部長	
住所	盛岡市北飯岡 1-6-8	
TEL	019-601-0857	
FAX	019-601-5886	
事業概要	福祉事業(グループホーム、介護支援事業)、カーブス、アスクル	

支部地区	気仙支部	
氏名	田代 祥子	
企業名	田代司法書士事務所	
役職名	所長	
住所	釜石市大只越町 1-6-9	
TEL	0193-22-3329	
FAX	0193-22-3383	
事業概要	司法書士	

新会員募集!

★仲間の輪を広げましょう★

皆様のお知り合いの経営者「この方にぜひ同友会の入会をオススメしたい」という方がいらっしゃいましたら、ご紹介ください!お待ちしております。

ドイツからの風



池田憲昭氏

プロフィール
1972年長崎県生まれ
岩手大学人文社会科学部(ドイツ文化専攻)卒業、フライブルク大学森林環境学ディプロム課程(修士相当)卒業
フライブルク地域を拠点に、ドイツ環境視察セミナーのオーガナイザー、異文化マネージメントのトレーナー、企業サポーター、日独プロジェクトのコーディネーター、専門通訳、ジャーナリストとして活躍されています。2011年9月Arch Joint Vision社を設立 現代表。

美は乱調にあり

表題は、5月9日のオンラインセミナーで、講師の夏井

辰徳さんが、最初に引用された言葉です。夏井さんは、岩手県九戸村の約300haの広葉樹林にて、補助金に一切

頼らずに森づくり、原木生産、木材加工と販売を、「九戸山族・夏井蔵」という団体で、数名の仲間と一緒にこなわ

ています。

「美は乱調にあり」は、小説家の瀬戸内寂聴の代表作のタイトルです。その続編である「諧調は偽りなり」とセットになっています。

4月から私が12人の多彩な講師陣と一緒にシリーズで開催しているセミナーのタイトルは「広葉樹は雑木ではない」です。「雑木」というのは、揃えること、「諧調」することが好きな人間がつけたネーミングです。ごちゃごちゃ複雑多様で理解・把握しきれないものを「雑」と一括り束ね、思考や探求をストップしてしまう人間。整理する、単純化することは、脳神経学的には、脳がパンクするの

を防ぐ脳の省エネ化行為、人間が生き延びるための行為です。一方で、複雑多様なものを受け入れ、そのつながりを理解し、活用することも省エネ化することができます。と、サステイナブルなソリューションの実践者の多くがそうしていることを、昨年出版した拙著『多様性×人と森のサステイナブルな関係』で描きました。

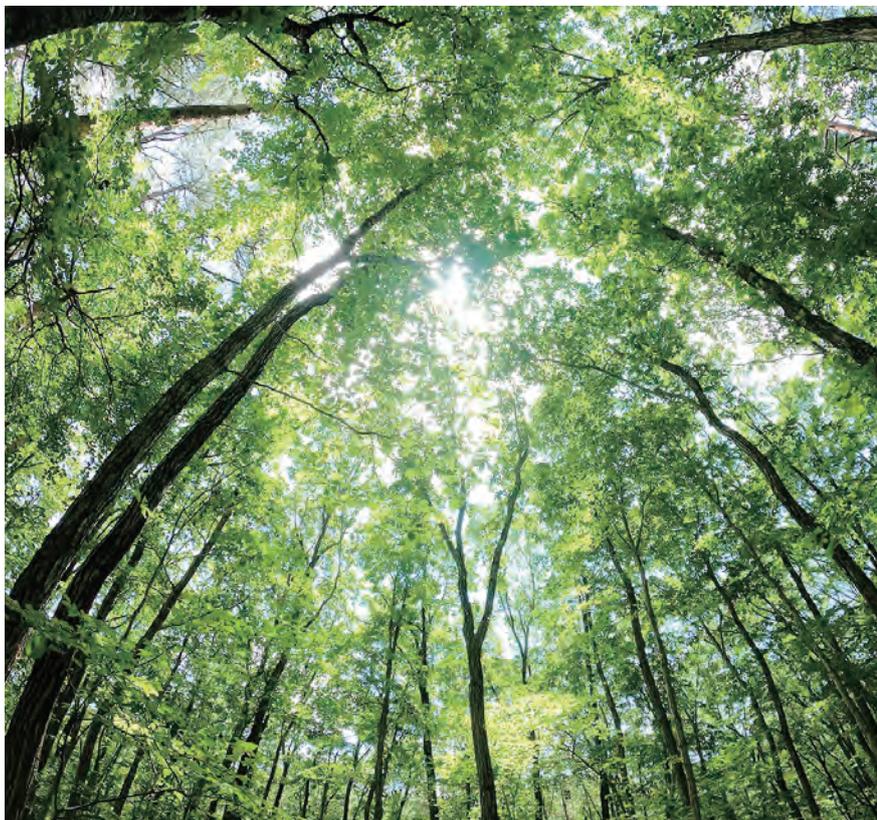
夏井さんの話の核心は、100種類以上の広葉樹が育つ森での施業は、乱調を受け入れ探求し、乱調に美を見出す感性が必要だということでした。多様で複雑なものを、視覚だけでなく、全感覚で探求し、そこに繋がりや真理を見出し、美を感じるといふことです。夏井さんは、現代のプレゼンタータの標準装備であるパワポを使わずに、囲炉裏を囲んでみんなに語るように、静かに、深く広い話をしていたきました。

乱調のリズムという言葉も出たので、パネルディスカッションの時に、私が好きな音楽や聴覚の話題を振りまし

た。夏井さんはローリングストーンズが好きだそうです。「彼らは、音楽的には、はっきり言って下手くそだけど、魂がこもっていて人々を魅了する」と夏井さん。「彼らの音楽はつまり、乱調なんですね」と私がいうと「そうそう、その通り」と相槌が返ってきました。

乱調だけど、そこに「美」、別の言葉で言い換えると「愛」を感じるものがあります。逆に、乱調だけで、そこに美も愛も感じないものもあります。音楽でも、そして森でも、なぜそう感じるのか。それは、数字や文章、図面では説明できないものです。

企業や団体でも同じことが言えますよね。多様で個性あるメンバーで構成され、いろんな意見や思い、アイデアが飛び交い、一見「乱れ」ているように見えても、それらを繋ぐ核となるリズムがあり、メンバーにも、外のお客さんや協働パートナーにも愛されている企業や団体があります。



素心知困

増田前岩手県知事の「地方消滅」が発表されてから8年。いま県内の自治体のほとんどが、人口減少、少子高齢現象の只中にあります。

▼最近各地で、会員企業の皆さんから「自分たちの住む地域の自治体が描く中小企業政策を知りたい」と声が出るようになりました。

▼身構えていざ各市町村の担当課に向くと、「実は私たちも地元企業の声を聞いて施策に反映させたいと常々思っていた。どこに聞けばいいか困っていた。」と。▼共通点を探ると、行政も企業も「地域を良くしたい。若者が定着してくれる地域になってほしい。そして岩手にあるエネルギーと食のポテンシャルを生かして、新たな仕事と雇用を地域に創出したい。」その想いはすっかり一致します。▼「ドイツやスイスで見た風景と岩手の風景はそっくり。むしろ資源は岩手の方が豊か。可能性の塊だと思う。」エネルギーシフト（ヴェンデ）欧州視察をスタートしたのは丁度8年前。不安が増す世の中で今、漸く輝きを放とうとしています。

■本紙掲載の例会や諸事業には、所属支部に関係なくどこにでも参加できます。ご連絡下さい。

■活用下さい。www.iwate.doyu.jp

■例会や役員会などのカレンダーと事業案内を随時更新しています。

■同友会ホームページを

■本紙掲載

■事業への出入返信は、同封のファックス返信用紙またはedyuをご利用下さい。



めだか

有限会社いわてにつかコミュニティ企画

(事業内容) デイサービス/生活介護/訪問介護/住宅型有料老人ホーム
児童デイサービス/相談支援事業所/訪問看護/就労継続支援B型



**オリジナルラベル
ワインを作成します**

周年記念、御中元、お歳暮、ノベルティ等

自園自産ワイン 紫波 社名ロゴ 包装、のし無料 12本以上 作成料無料
岩手県紫波町産ぶどう100%

お申し込み・お問い合わせ
Tel. 019-676-5301

自園自産ワイン紫波 (株)紫波フルーツパーク
醸造元 〒028-3535 岩手県紫波郡紫波町遠山字松原1-11



注文すると「明日」来る。
オフィス・事務用品通販なら「アスクル」で

日用品 消耗品 文房具 飲料 工具

外出せずにFAX、Webにてご注文できます！
ご登録・お問い合わせは平金商店へお待ちしております。

<https://www.askul.co.jp/ag/hirakin/>

ASKUL AGENT 株式会社平金商店
アスクルエージェント TEL:019-624-2121



物を大切にし環境にやさしくありがたい 使わない人から使いたい人へ
総合リユースショップ Dok-Doki 2nd STREET

(株)トータル・リユース
代表取締役社長 伊瀬 幸郎
ise yukiyo

本社 〒026-0041 岩手県釜石市上中島町2-2-33
TEL:0193-21-2126 FAX:0193-21-2127
携帯 090-8780-3296
E-mail: trise@arion.ocn.ne.jp

DOYU
I W A T E
同友会
2022
Vol. 161

発行/岩手県中小企業家同友会
広報委員会

〒0200878 岩手県盛岡市着町4-5 カガヤ着町ビル3F
TEL 019-626-4477 FAX 019-626-1644
Mail: info@iwate.doyu.jp



ゆたかな幸せのために、より良い環境創りで
真の循環型社会を目指します。

浄化槽保守点検 植物 光触媒 CO2 エネルギー 植物 BDF燃料 BDFの製造・販売 食用油 燃料化

紫波環境株式会社

岩手県紫波郡紫波町南日語字小路口70-1
TEL:019-672-2656 FAX:019-601-2686
<http://shiwakankyo.com/>

し尿・浄化槽汚泥収集運搬



TUENO

包装設計のプロフェッショナル「東北ウエノ」は、
「適材適包」でお客様をサポート致します。

「PACKAG ENGINEERING」

詳しくはホームページで <https://www.touhokuueno.co.jp/>

株式会社東北ウエノ
〒021-0893 本社：一関市地主町3-35 TEL:0191-21-4531
テクノセンター：一関市地主町7-15 TEL:0191-32-5020

輸送包装便覧.com <https://www.transport-package.com/>



Southern Iwate DSG サザン岩手ドライビングスクールグループ
Southern Iwate Driving School Group

陸前高田ドライビングスクール 三陸技能講習センター
RIKUZENTAKATA DRIVING SCHOOL Sanriku skill training center

平泉ドライビングスクール 遠野ドライビングスクール
HIRAZUMI DRIVING SCHOOL TOHNO DRIVING SCHOOL

携帯サイトはこちら
<http://www.si-dsg.com>
/mobile



人と自然にやさしい
環境を創り
地域型企業として
貢献します。

浄化槽 浄化槽の保守・点検・修理
住居設備の リフォーム
水まわりの リフォーム
北上市事務所
〒021-0961 北上市大森町1-1-1

岩手日化サービス株式会社
〒020-0402 盛岡市黒川 22-56
TEL 019-696-5611 FAX 696-5614